

case. 光市  
13 貸店舗



地元で愛された建物を活かして  
地域を活性化させる街づくり

## 🏠 リノベーション内容

Before



After



建物の見た目は基本的にそのまま、雨漏りの修理など必要な修理をその都度行うことで費用を抑えている。

Before



After



必要な設備は新しく設置。入り口の戸や土間、畳を修理し店舗として使用できるようにした。

# リノベーション ストーリー

renovation story

「室積が元気がないからなんとかしたい」、「増えている空き家をなんとかしたい」という思いで、室積にゆかりの深い2名を中心に7名の女性が古くから愛された和菓子屋さんをリノベーションしての活用を決意し、動き出しました。

この場所は、雑貨や食料品などを販売するテナントに入っていただく店舗として活用しています。また、毎週火曜日に行うマルシェではたくさんの方にご来場いただいています。古い建物なので雨漏りなどの修理にきりがなく大変でしたが、こうした活用事例を作ることで周辺の空き家の活用が促進され、町全体が活性化されてきています。

今後は他の空き家の利活用をお手伝いし、移住者や開業者を増やすことでにぎわいをつくり出せたらと思います。



## 利活用までの スケジュール



schedule

- 2016 2015年に廃業を決めていた物件の活用案を持ち寄る
- 2020.3 室積を盛り上げたい女性7名で初ミーティング
- 2020.4 ミーティングを行いながらお弁当販売を開始
- 2021.4 リノベーション開始
- 2021.7 オープン

## こだわりポイント



### 古い建物の良さを残しながら、使いやすくリノベーション

建物を使用する上で欠かせないエアコン、トイレ、水道を新しく設置しつつも、梁や柱などはそのまま残し、古い建物の雰囲気を活かして使用しました。かつて愛された建物が引き続き憩いの場所となるように配慮しました。